



「支え合い」「助け合い」の心を育む！ —千葉県福祉教育推進校として—

2024年のスタートにあたり、こうして、3学期の始業式を無事に迎えることができましたことを、心より感謝申し上げます。保護者や地域の皆様におかれましては、本年も変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新年早々、衝撃的な出来事が立て続けに起こりましたが、被災や事故により、お亡くなりになられた方々に対し、衷心より哀悼の意を表し、お悔やみ申し上げます。また、被災された関係者の皆様方には、一日も早く日常の生活が取り戻せますよう、謹んでお見舞い申し上げます。パンデミック、自然災害と、ここ数年の間に私たちは想定外の出来事を数多、目の当たりにしてきました。人生百年時代を生きるこどもたちの未来を考えたとき、今こそ、人と人との地域でのつながりや、「支え合い」「助け合い」の心を育むことが重要であると考えます。

本校では令和4年度から千葉県・千葉県社会福祉協議会の指定を受け、福祉教育推進校としての実践を行っています。（詳細は市の社会福祉協議会が発行する令和5年福祉だより第168号に紹介されております）コロナ禍で、人間関係の希薄さや、地域での助け合いがますます弱くなっているなかで、『つながり』をテーマに、母校や地域への帰属意識を高め、ときに自らが地域における「助け合い」「支え合い」の当事者として自覚をもち、自分たちの生活している学校や地域をどのようにしたら、誰にとっても安心して暮らしやすい環境にできるかを考えることこそが、この福祉教育の最大の目的であります。本年も教職員一同、保護者や地域の皆様の温かいご支援・ご協力をいただきながら、こどもたちの日に新たな成長や、自己実現に向けてのお手伝いができるよう、善処してまいります。本年もどうぞよろしく願いいたします。



東金市立東中学校長 上之蘭 和朗

「雑がみ発見大作戦」結果

東金市環境保全課事業の「雑がみ発見大作戦」は、夏休み期間に家庭で出た雑がみを学校に持ち寄り、市内8小中学校で1人当たりの雑紙の重量を競うものです。今年度も各家庭の御協力のもと、たくさんの雑紙が集まりましたが、結果は惜しくも2位となり、2連覇を逃してしまいました。

日常生活で必ず出てくる雑紙が単なるゴミではなく、貴重なリサイクル資源であることを意識し、次年度も持続可能な循環型社会構築に向けて、「雑がみ発見大作戦」に参加したいと思います。

東中学校 第2位	
集めた雑がみ	270kg
一人当たりの雑がみ	636g

東中学校の年末

12月15日(金)に2学期の汚れを落とし、清々しい気持ちで新年を迎えられるように大掃除と教室のワックスがけを行いました。

2学期の給食最終日には、3年生から「おいしい給食 ありがとう」のメッセージが給食室に面した窓ガラスに掲示され、調理員さん達への感謝の気持ちを伝えていました。

冬休みに入ってから、各部活動の練習最終日に大掃除を行い、普段使用している用具や施設を大切にすることを高めるとともに、春季大会、総合体育大会で活躍することを誓いました。



インフルエンザにかかったら

12月に入り千葉県では、インフルエンザの報告が警報レベルの定点あたり30を超え、年末には本校でもインフルエンザが流行し、学級閉鎖となった学級もありました。今後も感染対策をしっかりと行い、インフルエンザ予防に努めていきたいと考えています。

もし、インフルエンザウイルスに感染したら、発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまでが出席停止期間となります。また、インフルエンザ治癒後に登校するときは保護者記入の「治癒証明」が必要です。学校でも用意しておりますが、東中学校のホームページからもダウンロードが可能です。



相談窓口の紹介

本校では、生徒や保護者の悩み事に対して、相談窓口を設置しています。相談することで、解決の糸口が見つかったり、気持ちが軽くなったりします。悩みを1人で抱え込まず、いつでもご相談ください。

- ★学校相談窓口 担当:林 教頭
 - ★セクハラ相談窓口 担当:永嶋 養護教諭
 - ★スクールカウンセラー(金曜日)担当:渡邊(要予約)
 - ★子どもと親の相談員(月曜日)担当:市原(要予約)
- ※相談のご予約は、東中(54-2181)までお電話ください。

「みんなの心のポスト」
けやき2教室の前に設置しています。
自分から話をする勇気が無い人は、紙に書いてこのポストに入れてください。
面談以外にも手紙でのやりとりも可能です。

